

第9期まえばしスマイルプランの取組状況について

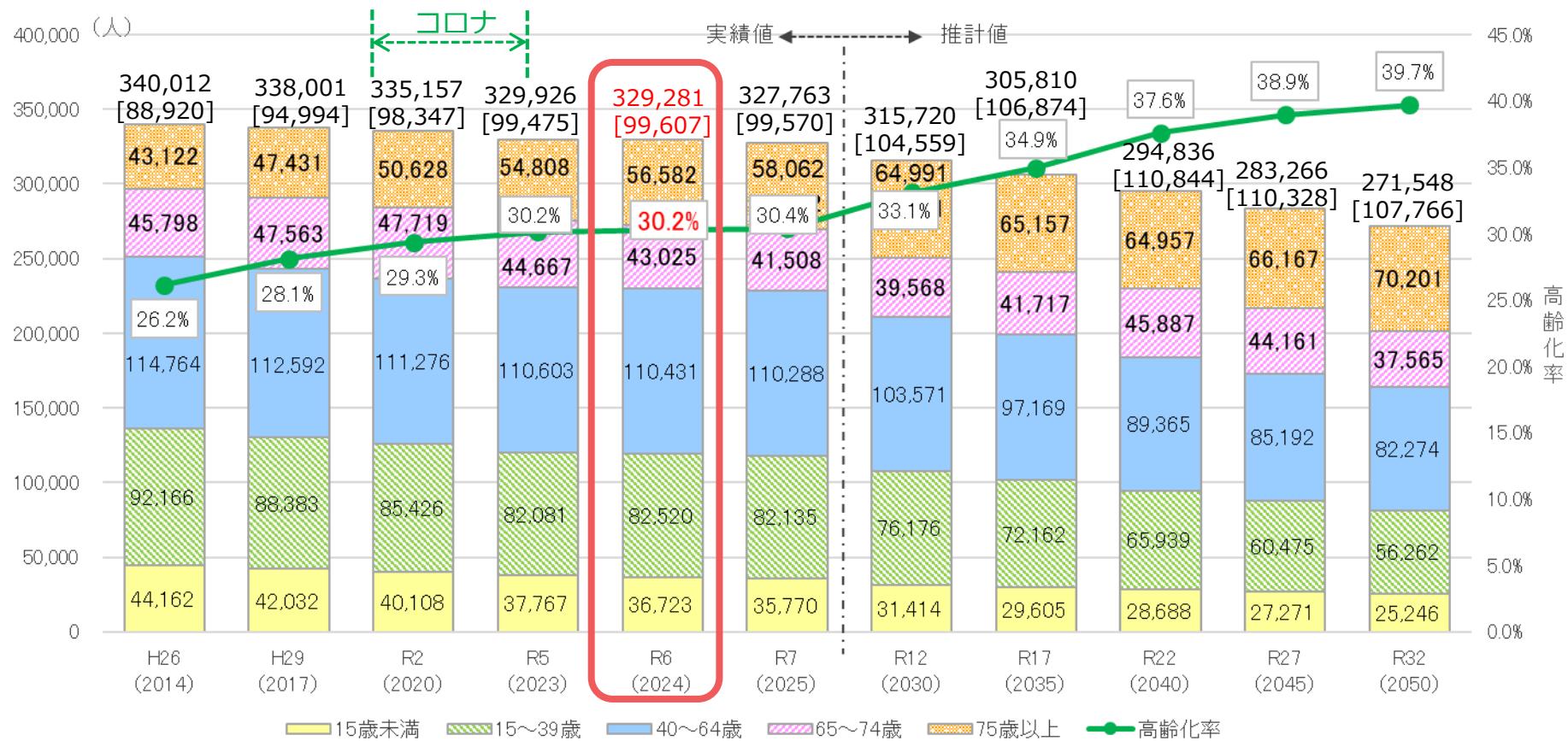
①介護保険事業の状況

(1) 第9期まえばしスマイルプランの取組状況について

① 介護保険事業の状況 1) 高齢者数等の状況

■ 高齢者数の推移

- 本市の総人口は減少傾向にあり、令和6年度は、令和5年度と比較して0.2ポイント減の329,281人となった一方、高齢者人口は0.1ポイント増の99,607人で、高齢化率は30.2%であった。



※各年9月末時点

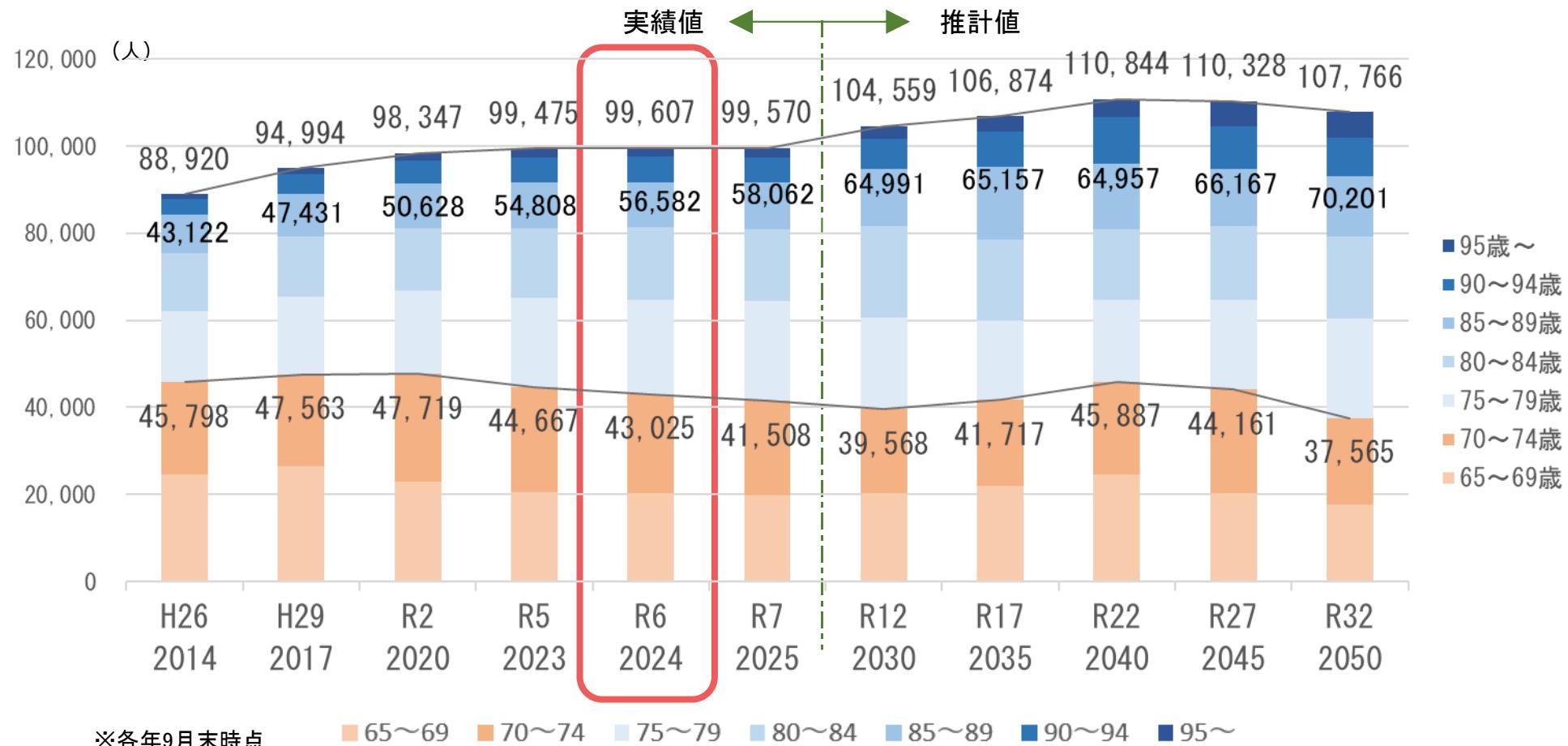
(1) 第9期まえばしスマイルプランの取組状況について

① 介護保険事業の状況

1) 高齢者数等の状況

■ 前期高齢者・後期高齢者数の推移

- 団塊世代の後期高齢年齢への突入により、後期高齢者数は増加傾向にあり、令和6年度は令和5年度と比較し、1,774人(3.2%)増となった。



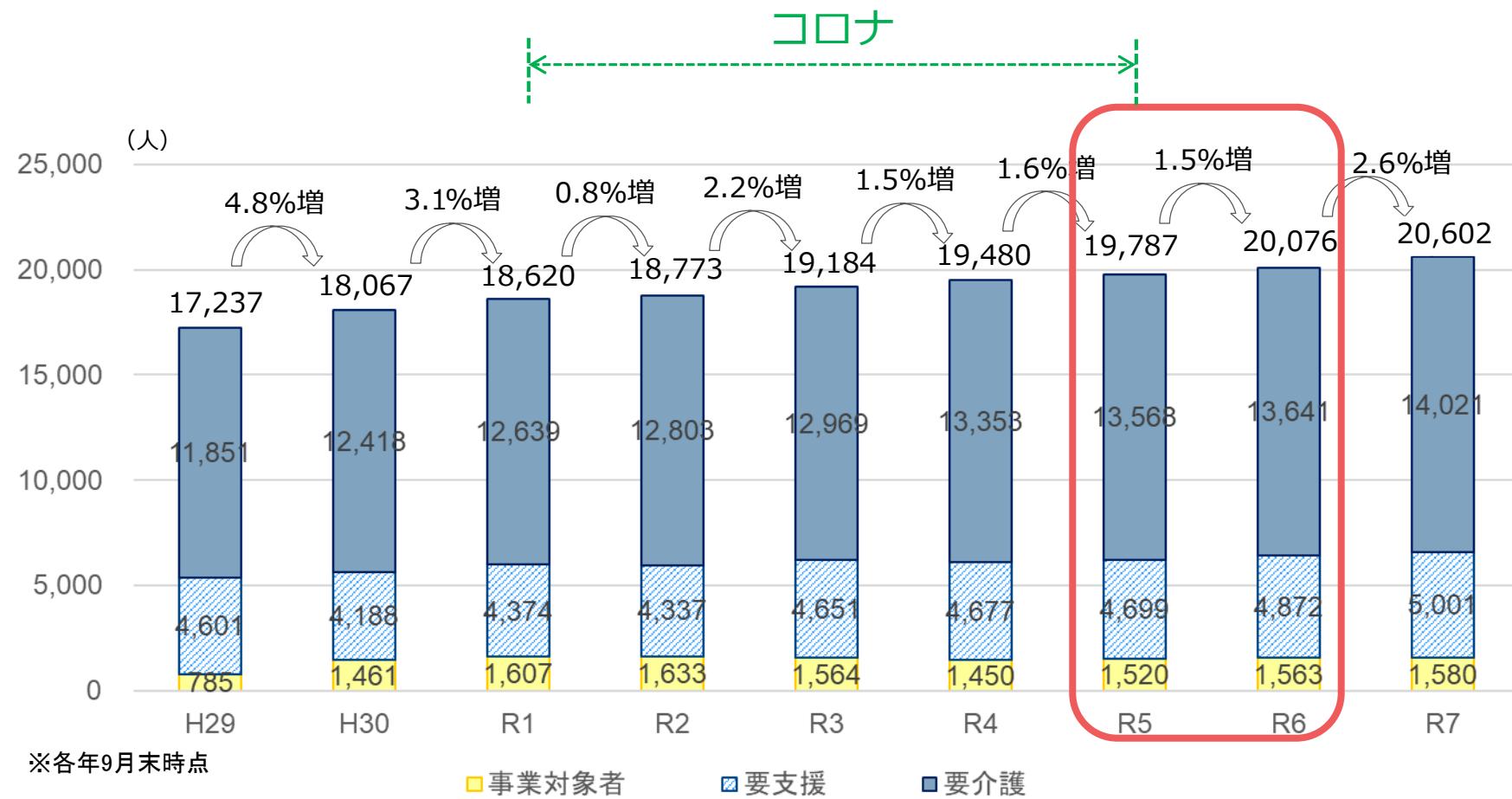
(1) 第9期まえばしスマイルプランの取組状況について

① 介護保険事業の状況

2) 要介護等認定の状況 (1) 認定者数等の推移

■ 認定者数等の推移(事業対象者を含む)

● 要介護等認定者数と事業対象者数の合計は、令和5年度から令和6年度にかけて1.5ポイント増加した。



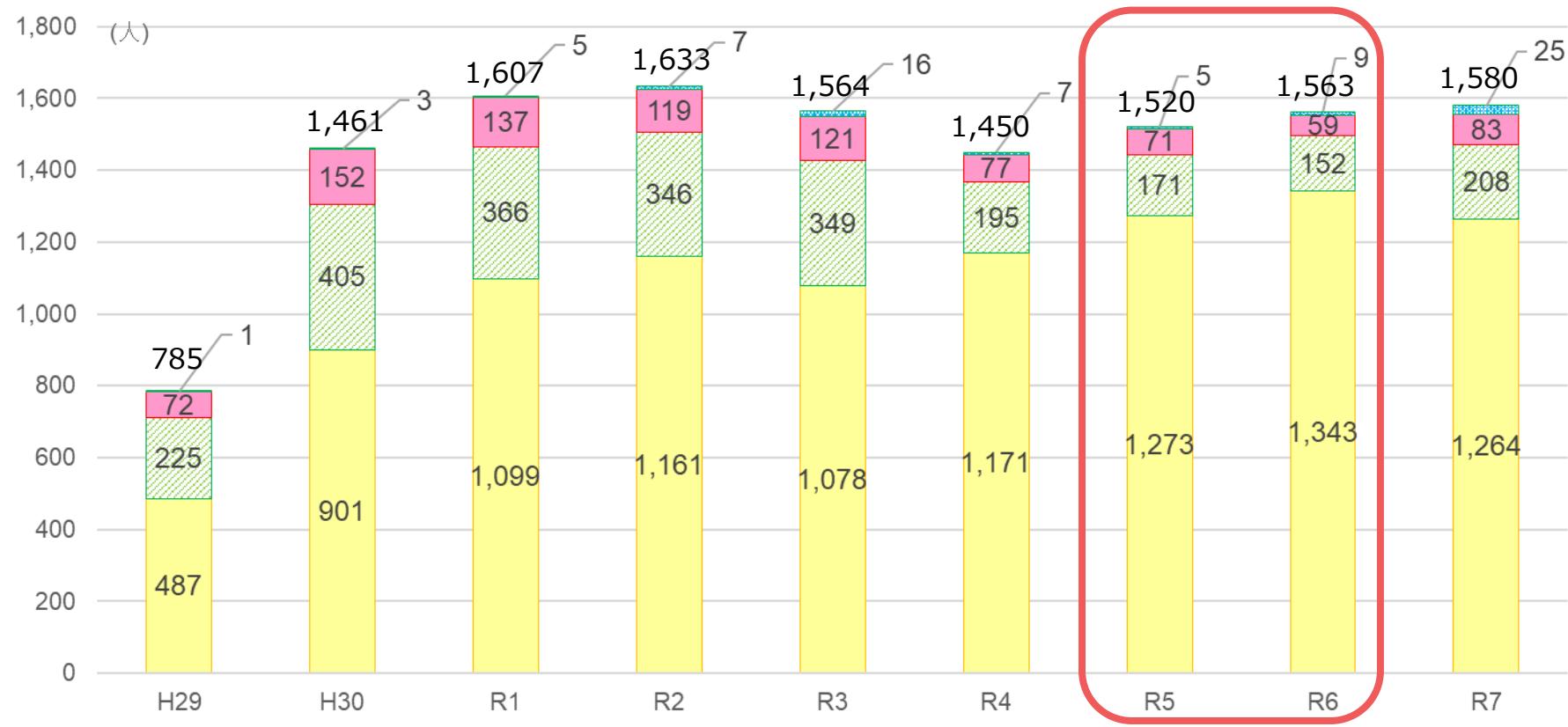
(1) 第9期まえばしスマイルプランの取組状況について

① 介護保険事業の状況

2) 要介護等認定の状況 (2) 事業対象者

■ 事業対象者

- 平成29年度(総合事業開始年度)から令和2年度にかけては増加していたが、コロナ禍には一度減少。その後、令和5年度以降は増加に転じている。



※グラフ内の各数値は事業対象者になる前の状態別の人數

■ 新規 ■ 要支援1 ■ 要支援2 ■ 要介護1以上

(1) 第9期まえばしスマイルプランの取組状況について

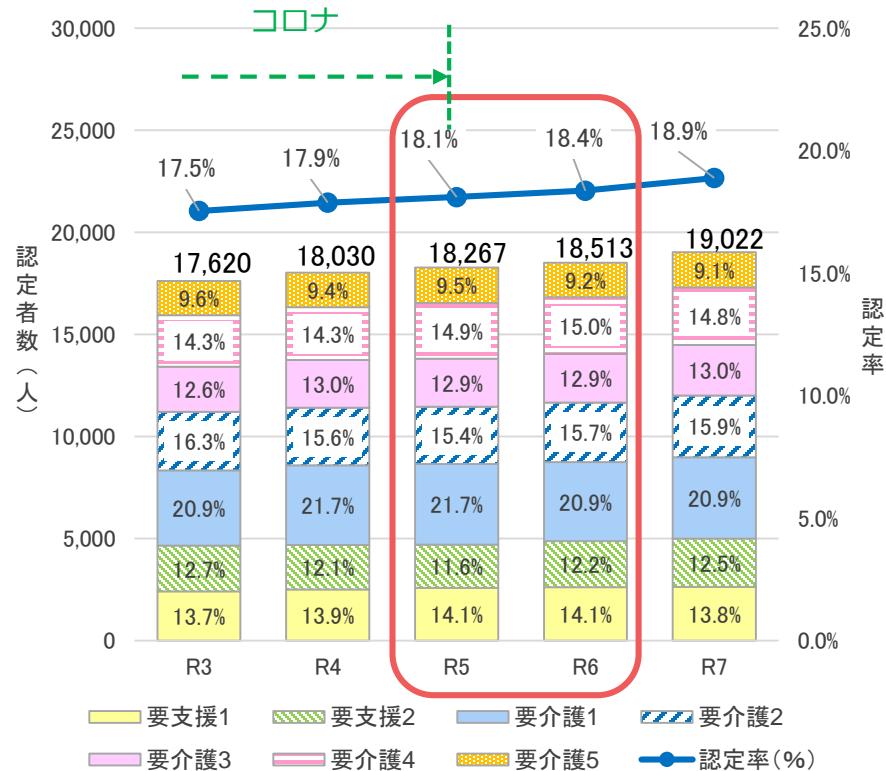
① 介護保険事業の状況

2) 要介護等認定の状況

(3) 要介護等認定者数の推移(要介護度別)

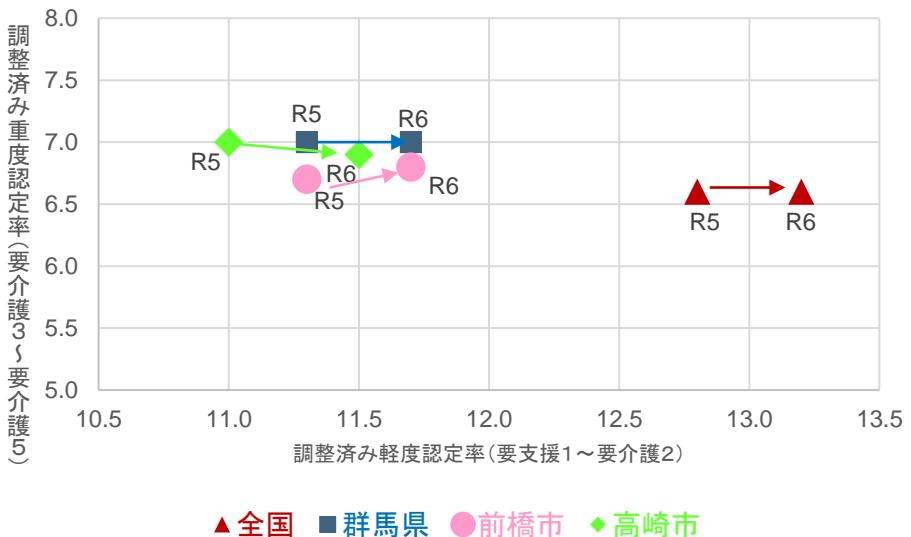
■ 要介護等認定者数の推移(要介護度別)

- 令和5年度と令和6年度の介護度別の構成比を比較すると、【要支援2・要介護2・要介護4】が増加し、【要介護1・要介護5】が減少となつた。【要支援1・要介護3】は横ばいとなつた。
- 認定率は右肩上がりで上昇し、令和5年度から令和6年度にかけて0.3ポイント上昇した。



■ 地域比較(重度認定率と軽度認定率の分布)

- 本市の令和6年度における調整済み認定率(第1号被保険者の性別・年齢構成の影響を除外した認定率)は18.5%で、令和5年度と比較して0.4ポイント上昇したが、全国・群馬県平均より低率くなつてゐる。
- 重度認定率は全国平均と比較して高く、軽度認定率は全国平均と比較して低くなつてゐる。



(1) 第9期まえばしスマイルプランの取組状況について

① 介護保険事業の状況

2) 要介護等認定の状況 (4) 認定者数の推計値と実績値の比較

■ 要介護度別認定者数の推計値と実績値の比較

- 令和6年度の認定者数全体における対推計比は、0.2ポイントの差となっており概ね推計どおりであった。
- 令和5年度は対推計比で10ポイント以上の差があった介護度が3区分(要支援2・10.8ポイント減、要支援1・10.3ポイント増、要介護2・10.3ポイント減)あったが、令和6年度では10ポイント以上の差がある介護度は無かった。

	R4			R5			R6			R7		
	推計値	実績値	対推計比	推計値	実績値	対推計比	推計値	実績値	対推計比	推計値	実績値	対推計比
認定者数	17,890	18,030	100.8%	18,321	18,267	99.7%	18,554	18,513	99.8%	18,901	19,022	100.6%
要支援1	2,295	2,502	109.0%	2,341	2,583	110.3%	2,668	2,616	98.1%	2,753	2,628	95.5%
要支援2	2,314	2,175	94.0%	2,372	2,116	89.2%	2,086	2,256	108.1%	2,108	2,373	112.6%
要介護1	3,731	3,908	104.7%	3,823	3,956	103.5%	4,003	3,873	96.8%	4,077	3,983	97.7%
要介護2	3,064	2,816	91.9%	3,126	2,805	89.7%	2,811	2,911	103.6%	2,842	3,019	106.2%
要介護3	2,277	2,341	102.8%	2,338	2,351	100.6%	2,382	2,381	100.0%	2,411	2,482	102.9%
要介護4	2,523	2,587	102.5%	2,596	2,727	105.0%	2,861	2,778	97.1%	2,946	2,813	95.5%
要介護5	1,686	1,701	100.9%	1,725	1,729	100.2%	1,743	1,698	97.4%	1,764	1,724	97.7%
認定者のうち第1号被保険者数	17,587	17,702	100.7%	18,020	17,919	99.4%	18,199	18,188	99.9%	18,546	18,683	100.7%
第1号被保険者数	99,710	99,023	99.3%	100,335	98,989	98.7%	99,768	99,029	99.3%	100,140	98,931	98.8%
認定率	17.6%	17.9%	-	18.0%	18.1%	-	18.2%	18.4%	-	18.5%	18.9%	-

※各年9月末時点

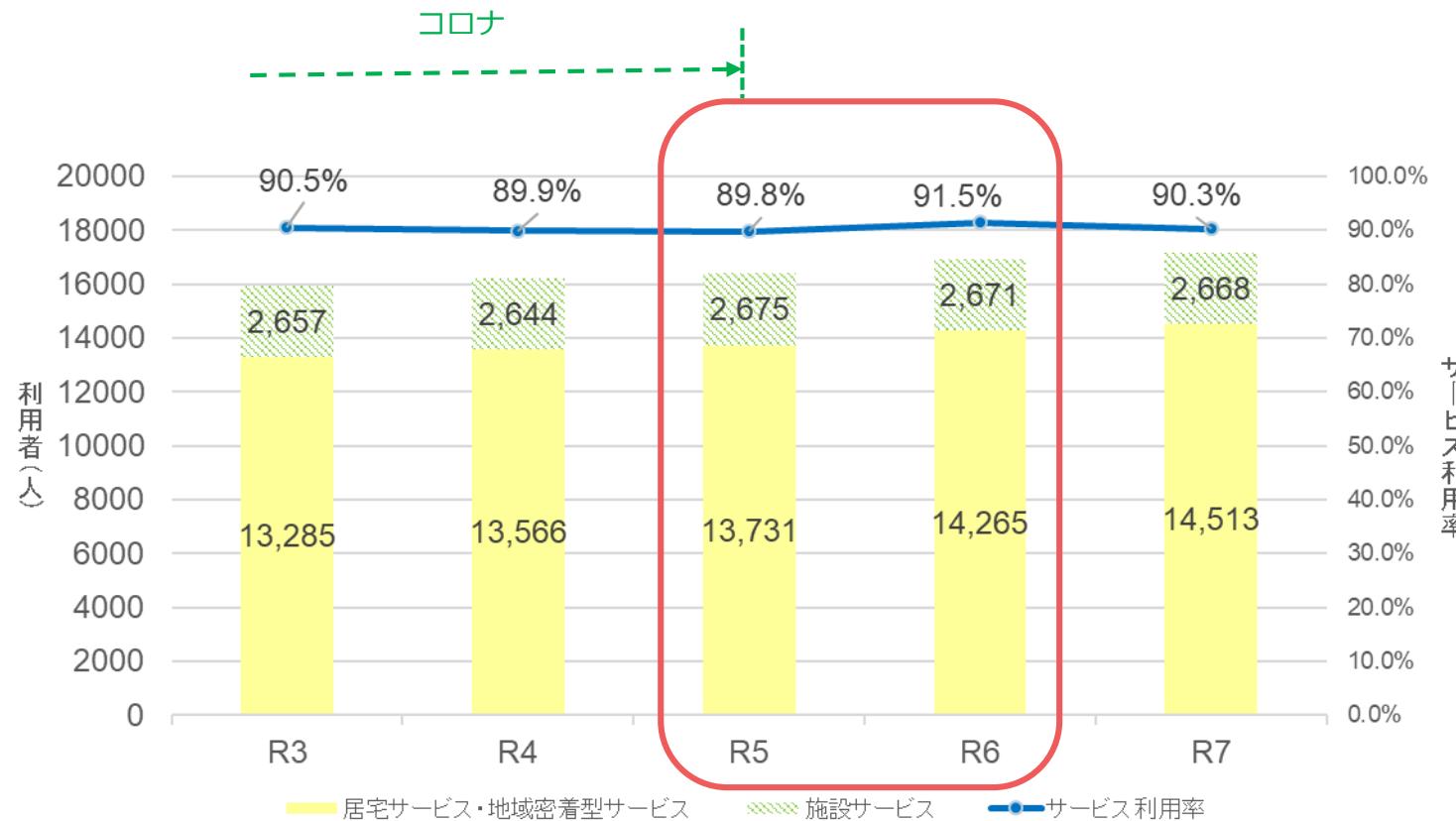
(1) 第9期まえばしスマイルプランの取組状況について

① 介護保険事業の状況

3) 介護保険サービスの利用状況 (1) サービス利用者数の推移

■ 介護保険サービス利用者数の推移

- サービス利用率は、令和5年度から令和6年度にかけて1.7ポイント増加した。
- サービス利用者数は、令和5年度から令和6年度にかけて、居宅サービスが534人増となった。



※各年9月末時点、令和7年度は、令和7年6月時点

「居宅サービス」、「施設サービス」、「地域密着型サービス」の種類については、第9期まえばしスマイルプランの136～137ページを参照

(1) 第9期まえばしスマイルプランの取組状況について

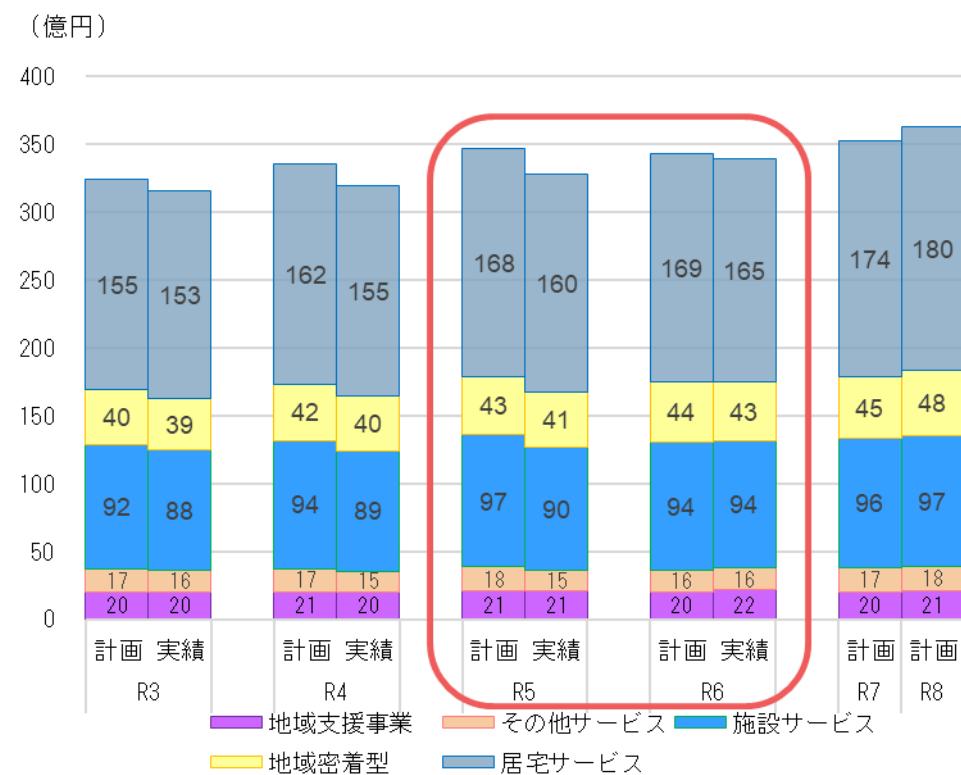
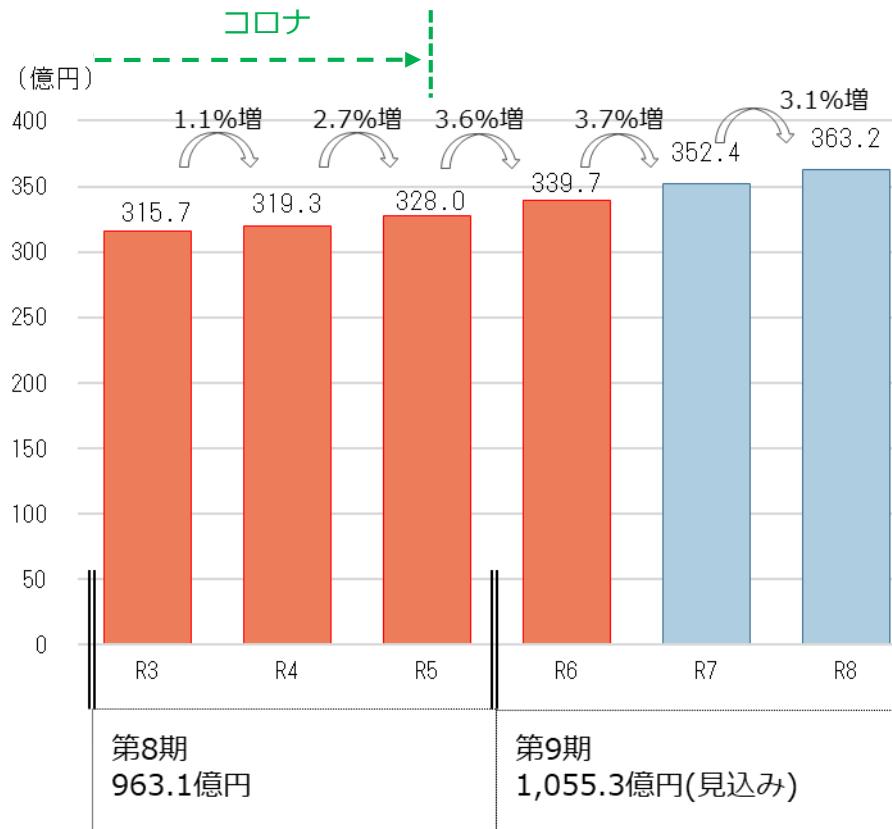
① 介護保険事業の状況

3) 介護保険サービスの利用状況

(2) 介護保険給付費の推移

■ 介護保険給付費の推移

- 介護給付費全体は、令和5年度から令和6年度にかけて約12億円増加し339.7億円となった。
- 令和5年度と令和6年度を比較して、最も給付費が増加したのは、居宅サービスで約5億円増となった。



※「居宅サービス」、「施設サービス」、「地域密着型サービス」の種類については、第9期まえばしスマイルプランの136~137ページを参照

(1) 第9期まえばしスマイルプランの取組状況について

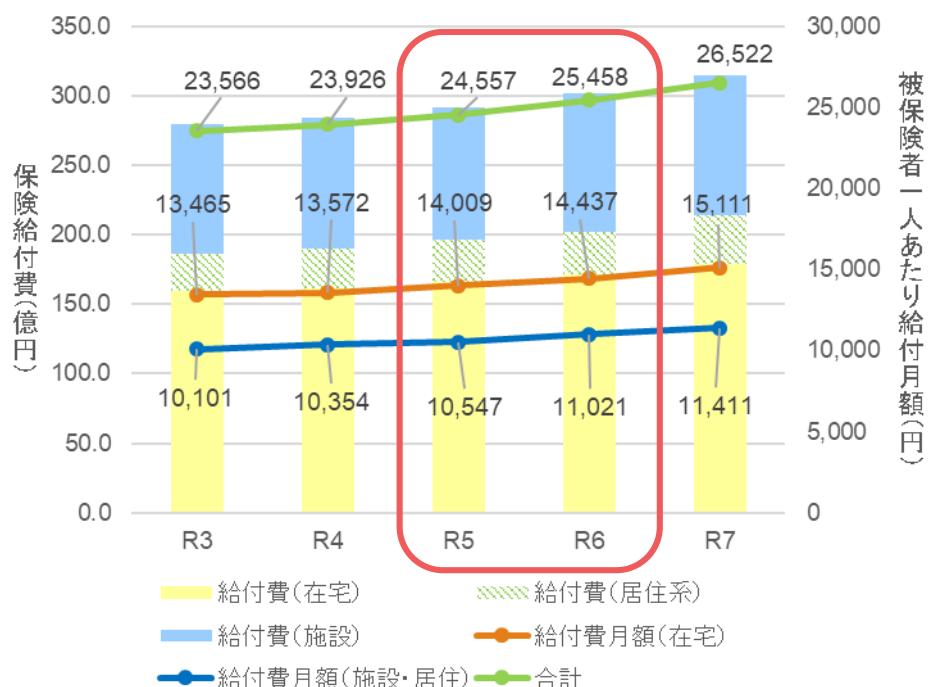
① 介護保険事業の状況

3) 介護保険サービスの利用状況

(3) 被保険者1人あたり給付月額

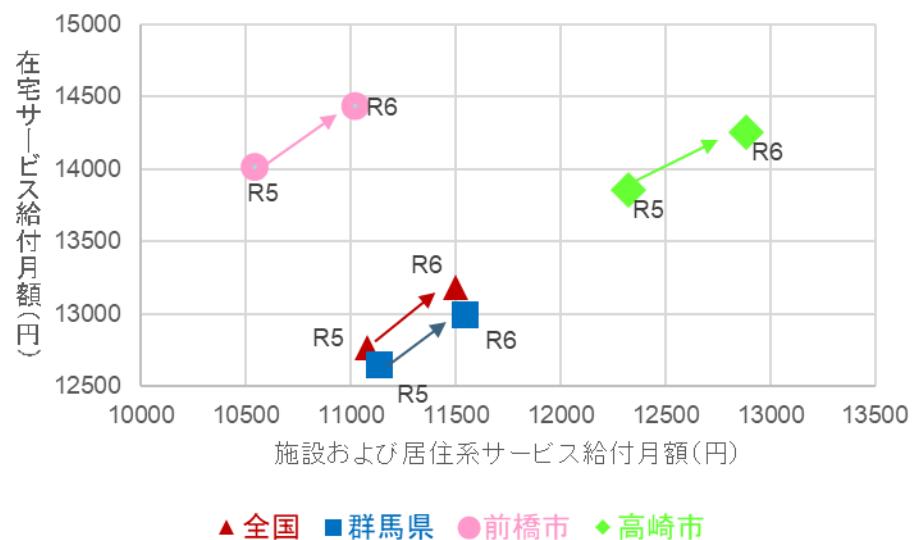
■ 第1号被保険者1人あたり給付月額の推移

- 令和6年度の第1号被保険者1人あたり給付月額は25,458円で、その内訳は、在宅サービスが14,437円、施設・居住系サービスが11,021円となっている。
- 令和5年度と比較すると、令和6年度の第1号被保険者1人あたり給付月額は約900円増加している。



■ 地域比較(第1号被保険者1人あたり給付月額)

- 本市の在宅サービスの給付月額は全国・群馬県平均よりも多く、施設・居住系サービスの給付月額は少ない。総額で見ると、群馬県平均・全国平均をやや上回っている。
- 令和5年度と比較すると、被保険者1人あたり給付月額の増加額は群馬県平均や全国平均よりも高くなっている。



※「在宅サービス」、「施設サービス」、「居住系サービス」の種類については、第9期まえばしスマイルプランの104ページを参照

(1) 第9期まえばしスマイルプランの取組状況について

① 介護保険事業の状況

4) 計画値と実績値の比較【令和6年度／第9期1年目】

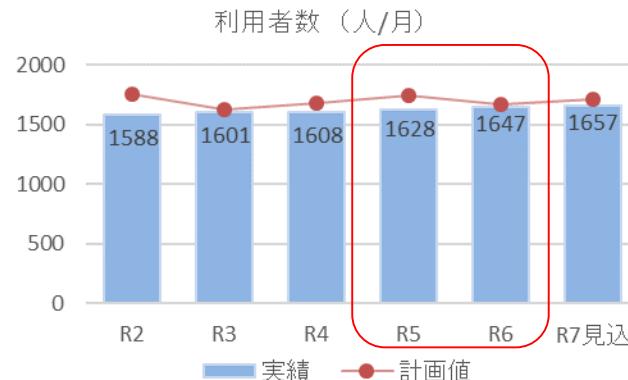
① 施設サービス

■ 介護老人福祉施設

- 【令和6年度実績】月平均利用者数が1,647人、対計画比98.8ポイント、年間給付費55.0億円で、対計画比100.5ポイントであった。
- 【令和5年度と比較】月平均利用者数が19人増、年間給付費が約2.5億円増であった。

■ <考察>

- 第8期(R3～R5)では、コロナの影響、施設整備の進捗状況等の影響により利用者数、給付費ともに計画値に対して実績値が下回っていたが、令和6年度は概ね計画通りに推移している。



(1) 第9期まえばしスマイルプランの取組状況について

① 介護保険事業の状況

4) 計画値と実績値の比較【令和6年度／第9期1年目】

① 施設サービス

■ 介護老人保健施設

- 【令和6年度実績】月平均利用者数が951人、対計画比97.1ポイント、年間給付費36.6億円で、対計画比99.6ポイントであった。
- 【令和5年度と比較】月平均利用者数が16人減、年間給付費が約1億円増であった。

■ <考察>

- 第8期(R3～R5)では、コロナの影響等により利用者数、給付費ともに計画値に対して実績値が下回っていたが、令和6年度は概ね計画値通りに推移している。



(1) 第9期まえばしスマイルプランの取組状況について

① 介護保険事業の状況

4) 計画値と実績値の比較【令和6年度／第9期1年目】

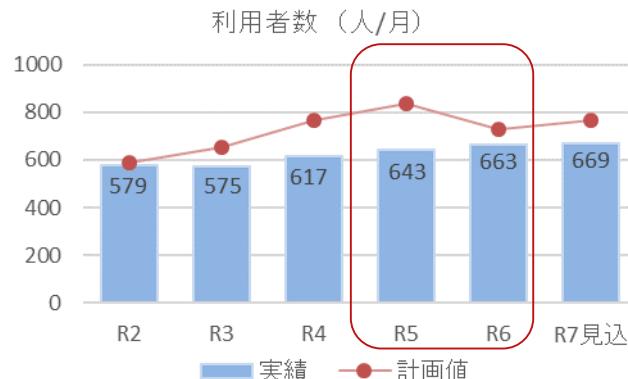
② 居住系サービス

■ 特定施設入居者生活介護(介護予防を含む)

- 【令和6年度実績】月平均利用者数が663人、対計画比91.1ポイント、年間給付費15.2億円で、対計画比89.0ポイントであった。
- 【令和5年度と比較】月平均利用者数が20人増、年間給付費が約0.6億円増であった。

■ <考察>

- 第9期(R6～R8)においても実績値が計画値を下回っているが、利用者・給付費ともに増加傾向にある。



(1) 第9期まえばしスマイルプランの取組状況について

① 介護保険事業の状況

4) 計画値と実績値の比較【令和6年度／第9期1年目】

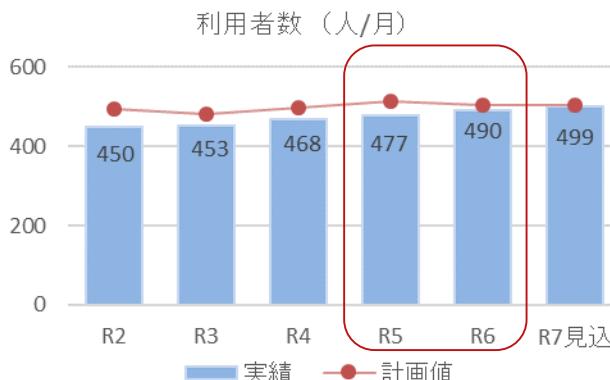
② 居住系サービス

■ 認知症対応型共同生活介護(介護予防を含む)

- 【令和6年度実績】月平均利用者数が490人、対計画比97.4ポイント、年間給付費15.9億円で、対計画比97.8ポイントであった。
- 【令和5年度と比較】月平均利用者数が13人増、年間給付費が約0.8億円増であった。

■ <考察>

- 第8期(R3～R5)では、利用者数、給付費ともに計画値に対して実績値が下回っていたが、令和6年度は概ね計画値通りに推移している。
- ニーズ調査の分析結果から、認知症リスクが高い東ブロックや整備率の低い富士見圏域に対しての施設整備を優先して進めており、令和7年度以降についても利用者数や年間給付費の増加が見込まれます。



(1) 第9期まえばしスマイルプランの取組状況について

① 介護保険事業の状況

4) 計画値と実績値の比較【令和6年度／第9期1年目】

③ 在宅サービス

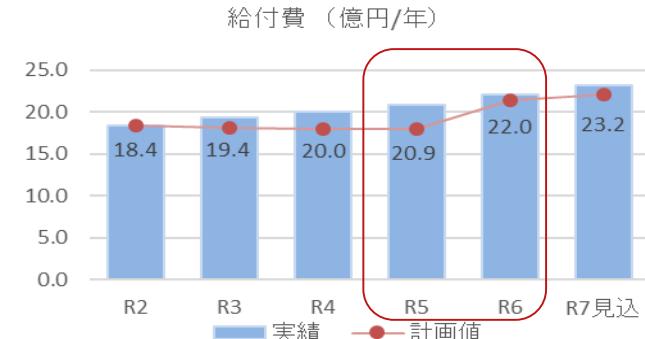
■ 訪問介護

- 【令和6年度実績】月平均利用者数が2,900人、対計画比97.5ポイント、月平均利用回数が60,383回、対計画比104.3ポイント、年間給付費22.0億円で、対計画比102.7ポイントであった。
- 利用者1人あたりの月平均利用回数は、令和6年度は20.8回であった。

(参考)令和3年度:19.2回、令和4年度:19.5回、令和5年度:19.8回、令和7年度(見込み):21.5回

■ <考察>

- 第8期(R3～R5)では、コロナの影響等を大きく受けず、計画値に対して実績値が上回っていたが、令和6年度は利用者数が計画値を下回り、利用回数、給付費は計画値を上回った。
- 利用者数、利用回数、給付費ともに増加傾向にある。



(1) 第9期まえばしスマイルプランの取組状況について

① 介護保険事業の状況

4) 計画値と実績値の比較【令和6年度／第9期1年目】

③ 在宅サービス

■ 訪問看護(介護予防を含む)

- 【令和6年度実績】月平均利用者数が2,466人、対計画比100.5ポイント、月平均利用回数が22,079回、対計画比102.1ポイント、年間給付費11.8億円で、対計画比101.0ポイントであった。
- 利用者1人あたりの月平均利用回数は、9.0回であった。

(参考)令和3年度:8.8回、令和4年度:8.7回、令和5年度:8.9回、令和7年度(見込み):9.3回

■ <考察>

- 利用者数、利用回数、給付費ともに概ね計画通りに推移している。
- 利用者数、利用回数、給付費ともに増加傾向にある。



(1) 第9期まえばしスマイルプランの取組状況について

① 介護保険事業の状況

4) 計画値と実績値の比較【令和6年度／第9期1年目】

③ 在宅サービス

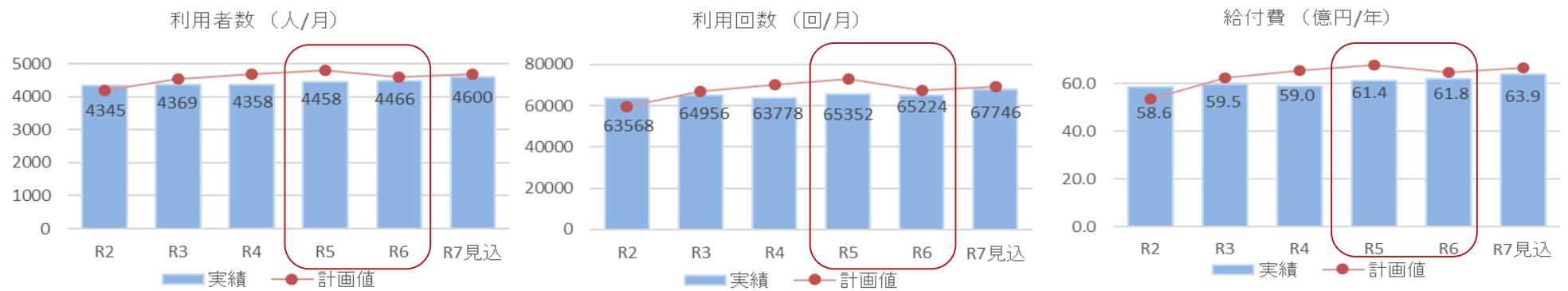
■ 通所介護

- 【令和6年度実績】月平均利用者数が4,466人、対計画比97.4ポイント、月平均利用回数が65,224回、対計画比96.8ポイント、年間給付費61.8億円で、対計画比95.7ポイントであった。
- 利用者1人あたりの月平均利用回数は、14.6回であった。

(参考)令和3年度:14.9回、令和4年度:14.6回、令和5年度:14.7回、令和7年度(見込み):14.7回

■ <考察>

- 利用者数、利用回数、給付費ともに計画値を下回った。
- 利用者数、給付費ともに増加傾向にある。利用回数は令和5年度から令和6年度にかけて微減したが、令和7年度は増加の見込みとなった。



(1) 第9期まえばしスマイルプランの取組状況について

① 介護保険事業の状況

4) 計画値と実績値の比較【令和6年度／第9期1年目】

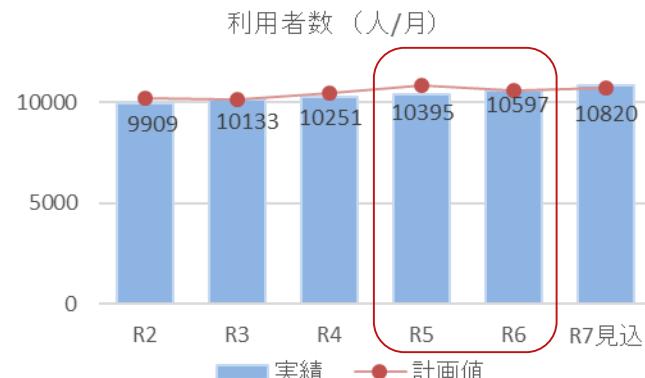
③ 在宅サービス

■ 居宅介護支援・介護予防支援

- 【令和6年度実績】月平均利用者数が10,597人、対計画比100.4ポイント、年間給付費16.2億円で、対計画比101.0ポイントであった。

■ <考察>

- 利用者数、給付費ともに概ね計画通りに推移している。
- 利用者数、給付費ともに増加傾向にある。



(1) 第9期まえばスマイルプランの取組状況について

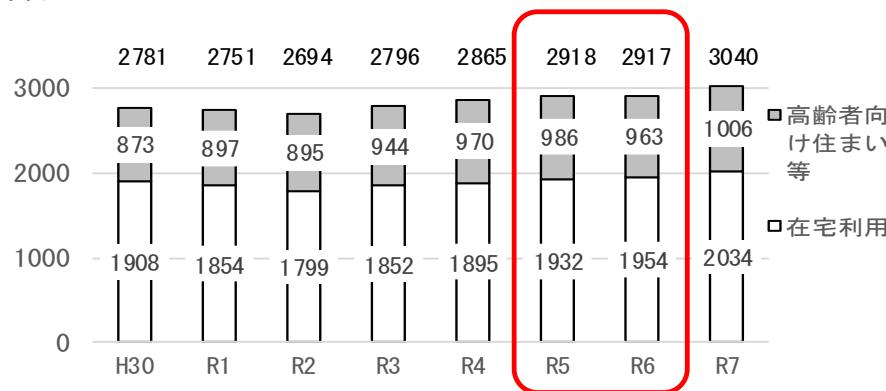
① 介護保険事業の状況

(参考1) 訪問介護「同一建物減算」の状況

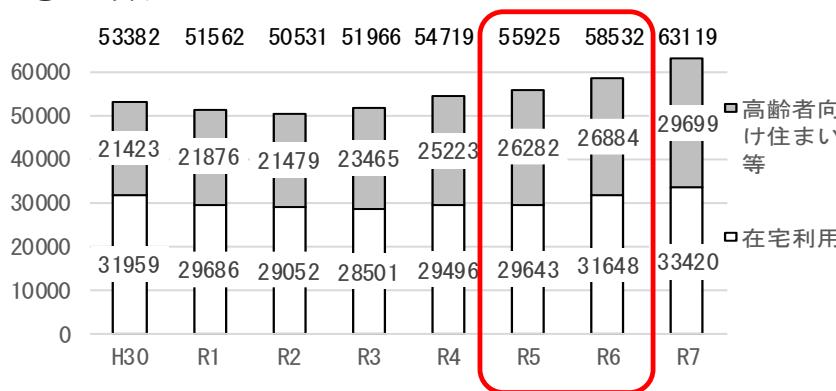
(出典)各年6月サービス提供分の給付実績データから集計
R5まではR5.9時点、R6以降は各年9時点

訪問介護の同一建物減算…訪問介護事業所と同一敷地、隣接敷地、同一建物に居住する利用者に提供した場合、及び同一建物に20人以上居住する場合には減算となる
※住宅型有料老人ホームやサービス付高齢者住宅に併設された訪問介護事業所等が対象

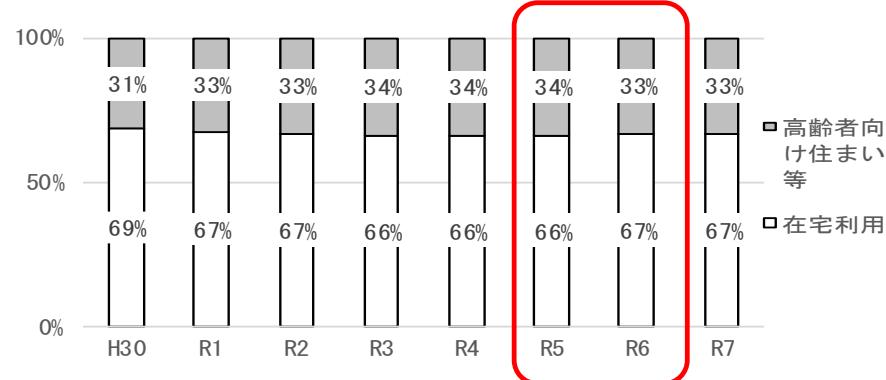
①件数



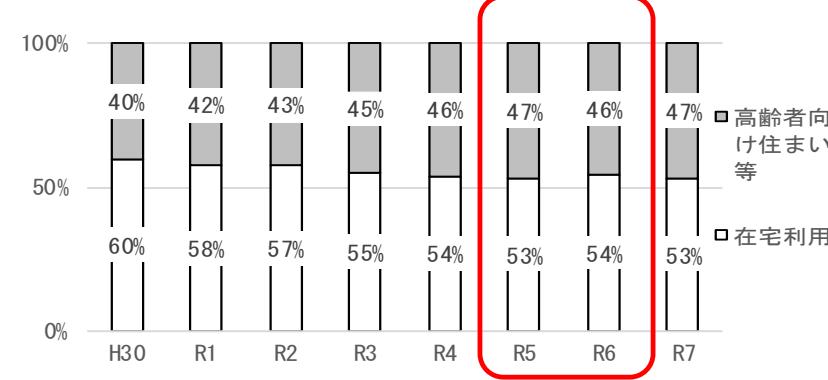
②回数



(割合)



(割合)



- ・令和5年度から令和6年度にかけては、件数、回数ともに大きな変化は無かったが、令和7年度には件数、回数ともに増加しており、特に回数の伸び率が大きくなっている。
- ・高齢者向け住まいの割合は、件数、回数ともに大きな変化はない。

(1) 第9期まえばしスマイルプランの取組状況について

① 介護保険事業の状況

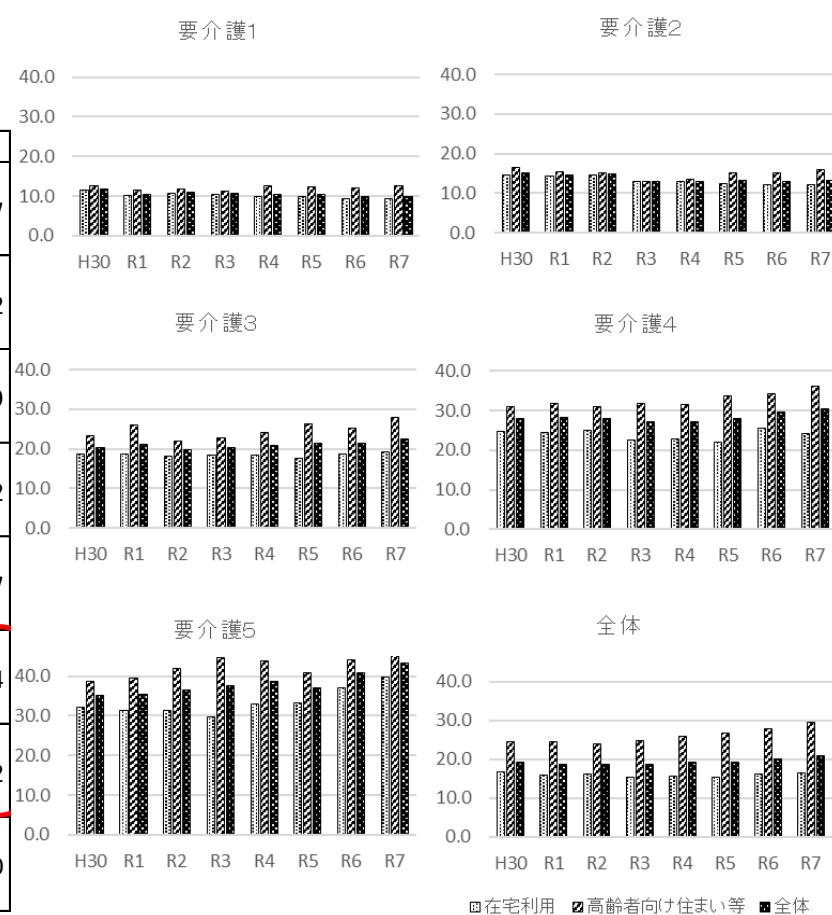
(参考1) 訪問介護「同一建物減算」の状況

(出典)各年6月サービス提供分の給付実績データから集計
R5まではR5.9時点、R6以降は各年9時点

(参考) 訪問介護「同一建物減算」の状況

③ 1か月の受給者1人あたりの介護度別利用回数

		要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	全体	住まい/在宅	
H30	在宅利用	11.4	14.6	18.7	24.7	32.2	16.8		1.47
	高齢者向け住まい等	12.7	16.5	23.4	31.0	38.7	24.5		
	全体	11.7	15.1	20.4	28.0	35.1	19.2		
R1	在宅利用	10.1	14.3	18.5	24.5	31.4	16.0		1.52
	高齢者向け住まい等	11.5	15.5	25.9	31.9	39.6	24.4		
	全体	10.4	14.6	21.2	28.2	35.3	18.7		
R2	在宅利用	10.7	14.6	18.1	24.9	31.3	16.1		1.49
	高齢者向け住まい等	11.8	15.2	22.0	30.9	41.8	24.0		
	全体	10.9	14.7	19.7	28.0	36.5	18.8		
R3	在宅利用	10.4	13.0	18.4	22.5	29.8	15.4		1.62
	高齢者向け住まい等	11.2	13.0	22.9	31.7	44.6	24.9		
	全体	10.6	13.0	20.2	27.2	37.5	18.6		
R4	在宅利用	9.9	12.8	18.5	22.9	32.9	15.6		1.67
	高齢者向け住まい等	12.7	13.6	24.2	31.5	44.0	26.0		
	全体	10.4	13.1	20.8	27.3	38.7	19.1		
R5	在宅利用	10.0	12.5	17.5	21.9	33.2	15.3		1.74
	高齢者向け住まい等	12.4	15.1	26.2	33.6	40.9	26.7		
	全体	10.4	13.2	21.3	27.9	37.1	19.2		
R6	在宅利用	9.3	12.2	18.6	25.4	37.1	16.2		1.72
	高齰者向け住まい等	12.0	15.2	25.1	34.2	44.1	27.9		
	全体	9.8	13.0	21.4	29.7	40.8	20.1		
R7	在宅利用	9.3	12.2	19.3	24.2	39.6	16.4		1.80
	高齰者向け住まい等	12.5	15.8	28.0	36.1	46.6	29.5		
	全体	9.8	13.2	22.6	30.4	43.2	20.8		



- ・全体の利用回数について、令和5年度から令和6年度にかけては要介護3以上は増加、要介護2以下は減少していたが、令和7年度では要介護2以上は増加、要介護1は9.8回から変化がなかった。
- ・在宅利用より高齰者向け住まいの方が利用回数が多く(R2:1.49倍→R5:1.74倍・R6:1.72倍・R7:1.80倍)、その差が年々広がりつつある。

(1) 第9期まえばしスマイルプランの取組状況について

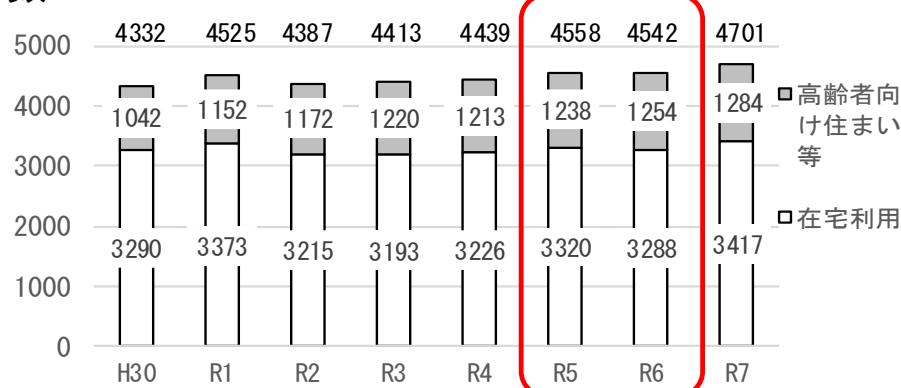
① 介護保険事業の状況

(参考2) 通所介護「同一建物減算」の状況

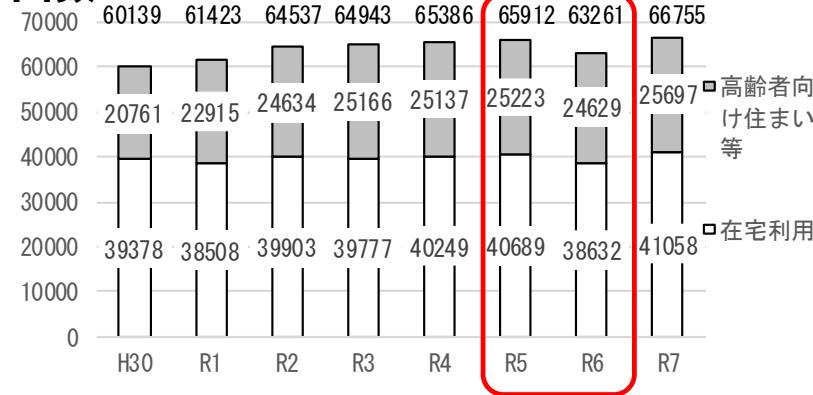
(出典)各年6月サービス提供分の給付実績データから集計
R5まではR5.9時点、R6以降は各年9時点

通所介護の同一建物減算…通所介護事業所と同一建物に居住する者又は通所事業所と同一建物から通所介護事業所に通う者に対し、サービスを提供した場合に減算となる
※住宅型有料老人ホームやサービス付高齢者住宅に併設された通所介護事業所等が対象

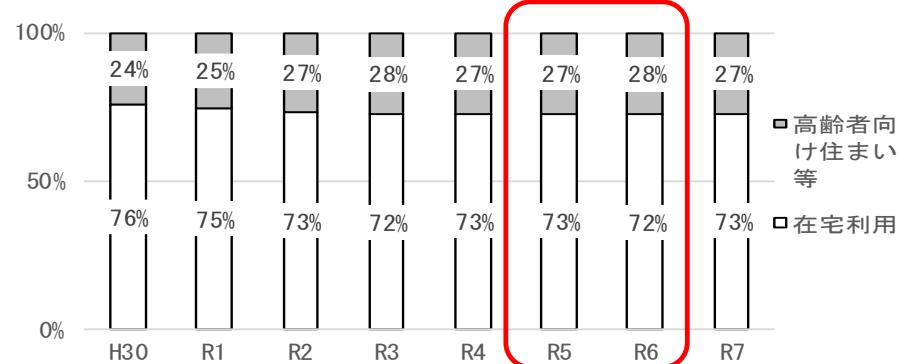
①件数



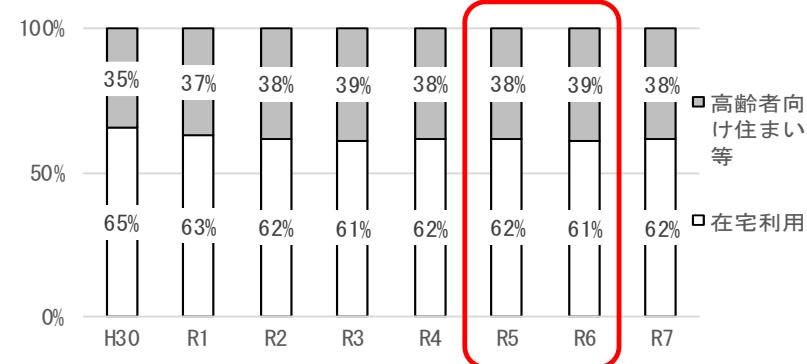
②回数



(割合)



(割合)



- 令和5年度から令和6年度にかけては、件数に大きな変化は無かったが回数は減少した。
- 令和6年度から令和7年度にかけては、件数、回数ともに増加しており、特に回数の伸び率が大きくなっている。
- 高齢者向け住まいの割合は、件数、回数ともに大きな変化はない。

(1) 第9期まえばしスマイルプランの取組状況について

① 介護保険事業の状況

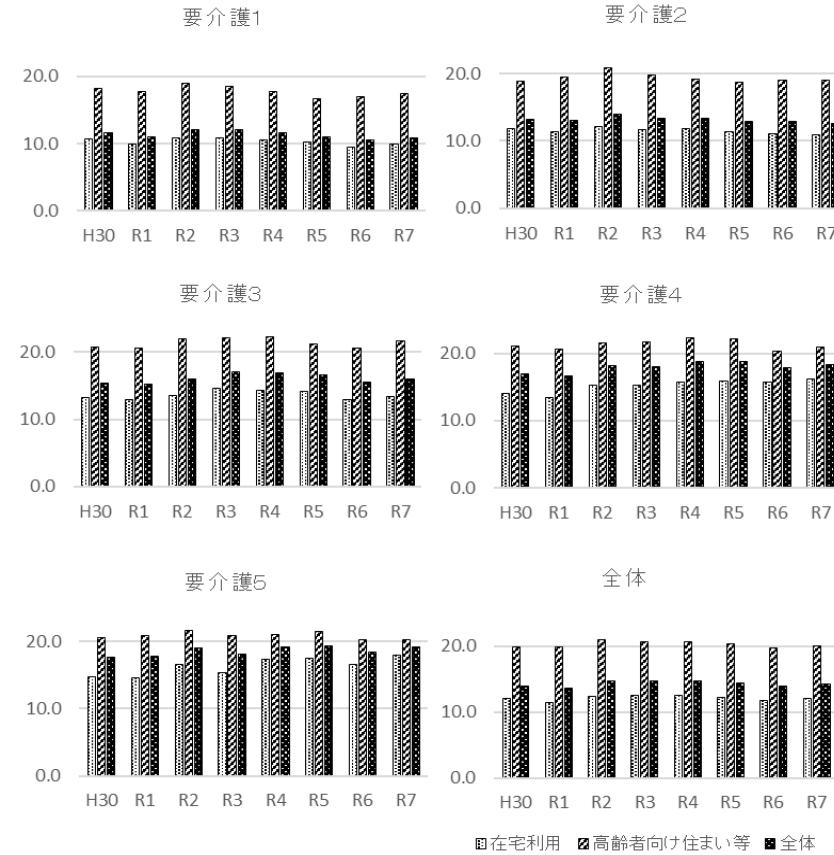
(参考2) 通所介護「同一建物減算」の状況

(出典)各年6月サービス提供分の給付実績データから集計
R5まではR5.9時点、R6以降は各年9時点

(参考) 通所介護「同一建物減算」の状況

③ 1か月の受給者1人あたりの介護度別利用回数

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	全体	住まい/在宅
H30	在宅利用	10.7	11.8	13.2	14.0	14.7	12.0
	高齢者向け住まい等	18.2	18.9	20.8	21.1	20.5	19.9
	全体	11.7	13.2	15.3	16.9	17.6	13.9
R1	在宅利用	9.9	11.3	13.0	13.4	14.6	11.4
	高齢者向け住まい等	17.7	19.5	20.6	20.6	20.8	19.9
	全体	10.9	13.0	15.2	16.6	17.8	13.6
R2	在宅利用	10.8	12.1	13.6	15.2	16.6	12.4
	高齢者向け住まい等	19.0	20.9	22.0	21.6	21.5	21.0
	全体	12.0	14.0	16.0	18.2	19.1	14.7
R3	在宅利用	10.8	11.7	14.6	15.3	15.3	12.5
	高齢者向け住まい等	18.4	19.8	22.1	21.7	20.8	20.6
	全体	12.0	13.4	17.0	18.1	18.1	14.7
R4	在宅利用	10.6	11.8	14.3	15.7	17.2	12.5
	高齢者向け住まい等	17.8	19.1	22.3	22.3	21.1	20.7
	全体	11.5	13.4	16.9	18.8	19.2	14.7
R5	在宅利用	10.3	11.3	14.1	15.8	17.4	12.3
	高齢者向け住まい等	16.7	18.8	21.2	22.2	21.4	20.4
	全体	11.0	12.9	16.6	18.8	19.4	14.5
R6	在宅利用	9.5	11.1	12.9	15.7	16.6	11.7
	高齢者向け住まい等	17.0	19.1	20.6	20.4	20.2	19.6
	全体	10.5	12.8	15.5	17.8	18.4	13.9
R7	在宅利用	9.9	11.0	13.5	16.2	18.0	12.0
	高齢者向け住まい等	17.4	19.0	21.6	20.9	20.2	20.0
	全体	10.8	12.7	16.0	18.4	19.1	14.2



- ・全体の利用回数について、令和5年度から令和6年度にかけては全ての介護度で回数が減少したが、令和7年度では要介護2以外は増加した。
- ・在宅利用より高齢者向け住まいの方が利用回数が多く(R2:1.69倍→R5:1.66倍・R6:1.67倍・R7:1.67倍)、その差については大きな変化はない。

(1) 第9期まえばしスマイルプランの取組状況について

① 介護保険事業の状況

(参考3) 介護事業所数

令和6年度までは年度末、令和7年度は10月1日現在

医療みなし除く

	令和2年度 事業所数 定員	令和3年度 事業所数 定員	令和4年度 事業所数 定員	令和5年度 事業所数 定員	令和6年度 事業所数 定員	令和7年度 事業所数 定員
訪問介護	99	100	104	110	112	108
訪問入浴介護	5	5	5	5	5	5
訪問看護	53	53	64	71	81	87
訪問リハビリテーション	3	3	4	5	12	12
通所介護	138	138	137	140	142	146
通所リハビリテーション	12	12	11	11	11	11
福祉用具貸与	21	21	21	20	21	22
特定福祉用具販売	20	20	20	19	20	21
短期入所生活介護	32	32	33	33	33	33
短期入所療養介護	16	16	14	14	14	14
特定施設入居者生活介護	12	730	12	730	15	1,020
(居住サービス)小計	411	730	412	730	427	940
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	3	3	3	4	3	4
夜間対応型訪問介護	0	1	1	1	1	1
地域密着型通所介護	51	53	51	52	53	52
認知症対応型通所介護	6	6	6	5	5	5
小規模多機能型居宅介護	18	18	18	19	19	19
認知症対応型共同生活介護	39	486	39	486	39	495
地域密着型介護老人福祉施設	7	130	8	155	8	155
看護小規模多機能型居宅介護	1	1	1	1	1	1
(地域密着型サービス)小計	125	616	129	641	127	650
居宅介護支援	135	126	121	122	120	124
介護老人福祉施設	29	1,725	29	1,734	29	1,734
介護老人保健施設	14	1,044	14	1,044	13	1,005
介護療養型医療施設	1	5	0	0	0	0
介護医療院	1	26	1	26	1	65
(施設系サービス)小計	45	2,800	44	2,804	43	2,804
合計	716	4,146	711	4,175	718	4,394

(参考)

各年9月末現在

介護付き有料老人ホーム(再掲)	10	600	10	600	12	810	12	810	13	890	13	890
住宅型有料老人ホーム	81	2,223	82	2,274	82	2,239	88	2,411	93	2,547	95	2,678
健康型有料老人ホーム	1	24	1	24	1	24	1	24	1	24	1	24
(有料老人ホーム)小計	92	2,847	93	2,898	95	3,073	101	3,245	107	3,461	109	3,592
サービス付き高齢者向け住宅	33	1,000	32	993	31	986	31	1,001	32	1,052	32	1,052
養護老人ホーム(再掲)	2	130	2	130	2	130	2	130	2	130	2	130
軽費老人ホームA型(給食型)	1	80	1	80	1	80	1	80	1	80	1	80
ケアハウス	9	330	9	330	9	330	9	330	9	330	9	330
(軽費老人ホーム)小計	10	410	10	410	10	410	10	410	10	410	10	410

令和5年度→令和7年度
事業所数増減
減少 -2

増加 16
増加 7
増加 6
増加 2
増加 2
増加 31

増加 2
増加 1

増加 1
増加 34

増加 1
増加 7

増加 8
増加 1